

参加者にアドバイスする選手—氷見
市民プール・トレーニングセンター



氷見合宿 市民と交流 立教大水泳部 3年ぶり

立教大の水泳部は31日、氷見市民プール・トレーニングセンターで秋季合宿を始めた。同日は、市民との交流を目的に成人向け水中運動教室、小中学生を対象とした水泳教室を開いた。

同日での合宿は3年ぶり、望月邦彦監督や千葉すみれ主将（3年）ら約30人が参加。交流では佐藤隆之トレーナーが「体をほぐす」をテーマに指導し、市民約20人が水中トレーニングなどを行った。選手ら2人がアドバイスした。水泳教室では正しい姿勢で泳ぐ方法を伝えた。

3日には選手と市民が水泳記録会で交流する。望月監督は「皆さんとの交流を楽しみにしていたので無事に行うことができて良かった」と話した。